

平成31年度社会福祉法人紫高会 事業計画

平成31年度は年間を通した求人媒体や、ホームページのフルリニューアルによる求職者へ向けた法人情報を発信し、人材確保に繋がります。また、法人全体で人材定着、確保への取り組みを強化すべく規程の見直しやシステムを構築します。人材育成では内部研修により法人理念や規程等の理解を深め職員全員が順守し組織体制を強化します。

平成30年度より引き続き経年劣化による設備改修が予想されます。新たな設備の設置により、職場環境が整備され人員不足による負担の軽減にもなると考えます。法人として日々ケアの向上を図り、社会福祉法人の役割として、求められる地域ニーズに対する社会的貢献を具体的に実施するために、情報を発信し、開かれた施設運営を目指します。

【目的】（運営方針）

この社会福祉法人は、福祉サービスを必要とする者が、心身ともに健やかに育成され、又は社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を与えられるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じ、地域において必要な福祉サービスを総合的に提供されるように援助することを目的とする。

【事業目標】

入居者様（利用者様）に尊厳を持っていただき、なおかつ自立支援を強化するための、人材確保、育成に力を入れ、また、開かれた施設運営を主な課題としてサービスを提供する。

【重点項目】

- ① 事業をとりまく地域の特徴・変化を始め、制度の動向・方向性を的確に把握し、全職員に分かりやすく周知する仕組みを構築する。
- ② 法人・事業所の経営状況を的確に把握し、全職員に分かりやすく周知する。
- ③ 入居者様・利用者様に安心した生活環境を提供できることで信頼関係を築き「選ばれる施設」を目指します。
- ④ 的確なコスト分析を行なうとともに、職員に具体的に周知しコスト意識高揚に向けた仕組みを作成する。また、経費節減に向けた対策を法人全体や施設ごとに構築し、施設一体となった取組みを行なう。
- ⑤ 事業所の定員・稼働状況を都度分析し、状況に応じて適正な収入の確保に向けた改善策を検討し、実施する。

- ⑥ 収入と対比した適正な経費支出を把握し、見直す機会を設け、削減に努める。また、施設一体で無駄を削除し、節減に努めていける仕組みを作る。
- ⑦ 服務状況や法人の理念・法人の理解度、研修への参加、就業規則の順守等を昇給・賞与に反映し、組織のガバナンス強化に努める。

【理事会、評議員会の開催】

- | | | |
|-------|----------|--------------------|
| ① 第1回 | 5月下旬頃開催 | 事業報告、決算の承認 |
| ② 第2回 | 6月上旬頃開催 | 定例評議委員会、事業報告、決算の承認 |
| ③ 第3回 | 9月下旬頃開催 | 第1次補正予算承認 |
| ④ 第4回 | 12月下旬頃開催 | 第2次補正予算承認 |
| ⑤ 第5回 | 3月下旬頃開催 | 最終補正予算、事業計画承認 |